



★ プレ・アミュー展・第4弾 冬のひまわり展・開催中。

20日より職員と入居者さんのペアで作った造形ひまわりを玄関ホールにて展示しています。プレアミュー展としては最後になります。お楽しみください。



豪華賞品の数々

全職員参加のクラフトひまわり作りの賞をプロジェクトが非公開協議の結果、独断と偏見に基づき、決定しました。お約束通り、豪華賞品を贈呈します。(選定委員会)
♥茎はいらないって言ったで賞・仲〇さん ♥急成長しているで賞・……太〇さん
♥数字にならないで賞・……仲△さん ♥思いを表現できたで賞・……河〇さん
♥上手いで賞・……徳〇さん ♥素敵な家族で賞・……A・Bさん両ご家族
♥思いを込めたで賞・……女性全員 ♥参加賞・……男性全員

★ 展示準備の会議が開かれました！

《展示のねらいを以下の3点にしました。》

- ① ゴッホの世界を展示する。その際、作ってきた過程が分かるような展示方法を考えていく。
② 今年度のきみどりを紹介していく。 ③ 来られた方が足を止めて頂けるような展示にする。

《展示内容》

- ① ゴッホ関連の展示
② 季節毎の行事や玄関ギャラリー
③ クラブ活動や映画鑑賞会、歌の会等日常の紹介
④ ムービーフォトを使つての暮らしや皆さんの表情

今週より準備体制に入ります。プロジェクトだけでは出来ませんのでよろしくお願いします。
合言葉は……



Kimidori Oneteam

★ にやりハット！集まりました。一読を！

- ▶大型クリスマスイルミネーションに行って大声で「オーワンダフル！」「来てよかった！」とIさん
⇒こんなに喜んでくれて感謝。また行きましょう。
▶「入札落とせなかった」「金のある奴もいるもんだ」と呟き、「経営を教えてください」というと「授業料は高いぞ」と。
⇒人生経験豊かなYさんの頭の中では今でも経営理念が駆け巡っています。
▶カルタやトランプをお仲間だけで楽しんでたNさん曰く、「これだけじゃつまらないから、何か賭けまようよ」と提案。他の皆さん「そ〜よね」と。
⇒何か楽しくなりそう。私も入れて！
▶「お茶何にしますか？お酒以外ね。」の声掛けに、「お酒はダメなの？」「私は熊本だから、焼酎が好きなんだけど・・・」と笑いながらニヤリ。Oさん。
⇒今度のパーティーには是非一緒に！
▶「こりゃいかん。こんなに汚れては、、、」床を職員一緒に四つん這いで掃除しながらつぶやくKさん。
時折、冗談半分に転がってみたりして…
⇒頑張っ綺麗にしますね！
▶ある女性職員を見て、S(女性)さん「いい女だな〜」との言葉。⇒こんな言葉がすんなり出るなんて……
▶疎遠な医務室まで来て鍵を閉めているナースに「悪戯なんてしませんよ〜」と思いがけない言葉のIさん。
▶何の拍子でしょうか、「いくら若くなってるかしら？」と施設長に話しかけるKさん。⇒勿論ですよ。
▶「この部屋気に入ったので、契約したい。さっきの人が戻ってこないんだ」「いくらなら借りる？」「あまり高いと・・・」とYさん。⇒不動産屋に見立てられた職員が戻ってこないの、少し、困惑顔。

認知症になっても感情の豊かさは色褪せない。

《佐藤浩市》「認知症」というのとあくまで病気としての捉え方で、専門家に任せなきゃ、と受け取りがちですよね。でも、昔は、耄碌(もうろく)という言葉があって、歳を取れば自然とそうなるを受け止めて、家族も近所の人たちも、みんなで守ろうという、そういう地域のつながりがあったように思いますね。

《長谷川和夫》そのとおり。認知症の人たちもみんなと同じように悩んだり苦しんだり喜んだり、「人として生きていて良かったな」とか「ああ、これは悲しい」とか、人間として普通の感情があるから。人と人の絆というのが大切だね。僕は家内と二人暮らしで、彼女は強くて怖いけど(笑い)、彼女を杖にして毎日を暮らしていけば大丈夫だと思ってるんだ。必ずしも、血縁の絆じゃなくてもいいから、いろんな人と結ばれていて、心の絆をいくつも、いくつも持っていて暮らしていける社会にしていこう。これが地域ケアなんだな。

《佐藤浩市》お互いに共感しあえる社会ということですね。

《長谷川和夫》そうですね。あなたはまだ58歳でお若いけど、僕も明日より今日の方が若いわけだね。今自分の出来ることで、世に尽くして、何か残すことが出来れば最高だと。そうやって、今日から明日へとつないでいけば、それは死んだ後にもつながっていくんじゃないかな。そういうつもりで、これからもやってみようって思っているよ。

※ここで、家内、社会、地域という言葉を紹介施設、施設職員と置き換えて、読むことも可能ではないでしょうか。尚、長谷川先生の日常のドキュメントをNHKスペシャルで放映していました。録画DVDありますので、お貸し出来ます。係まで。又、三井住友信託銀行のホームページで全文が読めます。Aさん、次回にもう一回だけ「好意的理解」について書かせてください。ではさようなら。

個展のお知らせ

月曜と金曜に来ている、ボランティアわっさんは、ゴッホ関連の「星月夜」「ひまわり」等準備や特養きみどりの様々なことに手伝って貰ってます。皆さんにはお馴染みの優しい人気ボラ。

“わっさんアートの世界”

日時 2020.2.13(木)~18(火)
10:00~16:00 (最終日は15:00終了です)
場所 アミューあつき5F (アートギャラリー4)
和田 充弘 (1971~)
厚木市出身
高齢者施設や幼児施設等の癒しを
求める絵画などを多数手がける。
問合せ電話番号: 080-9800-5688



◆ わっさんアートプロジェクト: 山崎 則子 ◆
〒243-0031 神奈川県厚木市戸室5-27-20